

## Profile 竹内千春プロフィール

1968年、宮崎県延岡市で居酒屋を営む両親の下、4人兄弟の末っ子に生まれる。大学卒業後、会社勤務を経て、アメリカで日本語教師をしながら、大学院で社会行政学、教育学を学ぶ。帰国後、短大の教員となる。教え子からセクハラ相談を受けたことをきっかけに35歳で一念発起し、41歳で弁護士になる。

一人ひとりの依頼者の苦しみ、背景にある社会全体を変えていきたい、という思いから政治をめざす。

2024年10月の衆議院議員選挙で初当選。以来、地域の皆様一人ひとりの声に真摯に耳を傾け、その思いを国会へと届ける活動を一貫して続ける。

文部科学委員会、災害対策特別委員会、外務委員会、憲法審査会において委員を務め、現場に溢れる声を政策へとつなぐ役割を果たしてきた。

### 主な学歴

- ▶ 中央大学文学部文学科英米文学専攻卒業
- ▶ ジョージアサウスウエスタン大学  
社会行政学修士課程修了
- ▶ ジョージア大学教育学修士課程修了
- ▶ 大宮法科大学院法務博士（専門職）
- ▶ イリノイ大学ロースクール客員研究員

### 主な職歴

- ▶ 電通ヤング&ルビカム株式会社
- ▶ 南九州短期大学国際教養学科・助教授
- ▶ 紀尾井町法律事務所
- ▶ のぞみ総合法律事務所
- ▶ 日本銀行決済機構局
- ▶ 日本弁護士連合会国際室・室長

# あなたの声にこそ、政治を変える力がある

## 子ども・若者を大切にする社会

- ◆ 教育の無償化を進め、学びの機会を保障・児童手当の拡充・奨学金返済の負担軽減
- ◆ 学童保育の拡充で安心して働ける環境づくり

## 持続可能な社会を次世代へ

- ◆ 災害対策と復興支援の強化
- ◆ 介護保険・年金制度の見直し
- ◆ 地域公共交通の活性化

## 人権が守られる公正な社会

- ◆ 再審法の改正（えん罪を防ぎ、正義を取り戻す司法へ）

## 安心して働ける社会

- ◆ 非正規雇用者の待遇改善
- ◆ 教員の働き方改革
- ◆ 保育士、介護職員、看護師等の待遇改善

## 高齢者が安心して暮らせる社会

- ◆ 介護支援の充実・高齢者の移動支援
- ◆ 孤立・孤独を防ぐ地域づくり

## 竹内千春の目指す政策



## 一人世帯を支援する

- ◆ 夫婦・子ども世帯を標準としてきた税・社会保障制度の見直し
- ◆ 単身者も老後の不安なく、尊厳をもって生きられる社会制度の構築

## 政治改革を進め、利権政治を終わらせる

- ◆ 企業・団体献金の禁止 ◆ 公文章の透明性を高める
- ◆ 国民の政治参加推進

## 物価高騰から暮らしを守る経済政策

- ◆ 給付付き税額控除の導入・所得の再分配
- ◆ 中小企業への支援強化
- ◆ 電気、ガス料金への支援

## 個人が尊重される社会

- ◆ 選択的夫婦別姓制度の実現
- ◆ 障がい者の就労支援強化
- ◆ 高額療養費の限度額引き上げの凍結
- ◆ ジェンダー平等の推進
- ◆ 多様な性を認め合う社会
- ◆ 多文化共生

中道改革連合

元弁護士

竹内千春